



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 名

上場会社名 東洋電機株式会社

コード番号 6655 URL <http://www.tovo-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松尾 康男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 晃

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日

TEL 0568-88-1700  
平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,699	3.7	158	211.5	168	156.1	103	—
23年3月期第2四半期	3,566	9.9	50	—	65	—	△1	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 94百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △38百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12.01	—
23年3月期第2四半期	△0.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	8,907	—	4,602	—	50.7
23年3月期	9,127	—	4,543	—	48.9

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 4,517百万円 23年3月期 4,464百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,391	9.9	328	7.4	347	4.5	196	12.2	22.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	9,388,950 株	23年3月期	9,388,950 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	773,483 株	23年3月期	769,380 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	8,618,913 株	23年3月期2Q	9,371,143 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	P 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P 4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	P 4
4. 四半期連結財務諸表 .....	P 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P 7
四半期連結損益計算書 .....	P 7
四半期連結包括利益計算書 .....	P 9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P 10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災によって悪化した市況が持ち直しに転じているものの、円高の進行、海外景気の鈍化など輸出環境が悪化しつつあり、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

生産設備支援業種としての当電気機器業界におきましては、半導体業界など一部の業種における設備投資の持ち直しや震災に係わる復旧・復興需要の動きが見られたものの、総じて厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは中国、東南アジア圏を中心とした海外市場への拡販や、国内顧客への新規・深耕開拓に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,699百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

利益面につきましては、原価低減に向けた活動や経費抑制を継続し、営業利益は158百万円（前年同四半期比211.5%増）、経常利益は168百万円（前年同四半期比156.1%増）、四半期純利益は、法人税等合計58百万円などを計上したことにより、103百万円（前年同四半期は四半期純損失1百万円）となりました。

各セグメントごとの業績は以下の通りであります。

## ① 国内制御装置関連事業

エンジニアリング部門につきましては、配電盤分野、印刷制御装置分野および搬送制御装置分野が減少したことなどにより、当部門の売上高は998百万円（前年同四半期比15.4%減）となりました。

機器部門につきましては、海外需要の増加などによる空間光伝送装置分野およびセンサ分野が増加したことなどにより、当部門の売上高は1,003百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

変圧器部門につきましては、半導体業界向け乾式変圧器や受配電用乾式変圧器が伸長したこと、また震災に係る復旧・復興需要が発生したことなどにより、当部門の売上高は970百万円（前年同四半期比22.7%増）となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は2,972百万円（前年同四半期比1.0%増）となりました。

## ② 海外制御装置関連事業

海外制御装置関連事業につきましては、日系企業および中国企業向けの受配電盤が伸長したことや中国現地の日系エレベータ企業向けエレベータセンサの現地生産販売が増加したことなどにより、当事業の売上高は401百万円（前年同四半期比60.6%増）となりました。

## ③ 建材関連事業

建材関連事業につきましては、公共設備投資抑制の影響を受けたことなどにより、当事業の売上高は70百万円（前年同四半期比23.9%減）となりました。

## ④ 樹脂関連事業

樹脂関連事業につきましては、震災による自動車業界からの需要が低迷したことなどにより、当事業の売上高は254百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	平成23年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 2,941	% 82.5	百万円 2,972	% 80.3	百万円 30	% 1.0
エンジニアリング部門	1,181	33.1	998	27.0	△182	△15.4
機器部門	969	27.2	1,003	27.1	33	3.4
変圧器部門	790	22.2	970	26.2	179	22.7
海外制御装置関連事業	250	7.0	401	10.9	151	60.6
建材関連事業	92	2.6	70	1.9	△22	△23.9
樹脂関連事業	282	7.9	254	6.9	△27	△9.6
合計	3,566	100.0	3,699	100.0	132	3.7

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ220百万円減少し8,907百万円となりました。これは主に、たな卸資産が274百万円増加したものの、受取手形及び売掛金の減少390百万円などにより流動資産が146百万円減少したこと、また、有形固定資産の減少43百万円など固定資産が73百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ279百万円減少し、4,305百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少78百万円および支払手形及び買掛金の減少43百万円などにより流動負債が207百万円減少したこと、また、長期借入金の減少67百万円など固定負債が71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ59百万円増加し、4,602百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加69百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,625,822	1,615,039
受取手形及び売掛金	3,373,563	2,983,250
商品及び製品	208,500	297,500
仕掛品	469,928	582,118
原材料及び貯蔵品	424,018	497,110
繰延税金資産	95,895	86,980
その他	56,043	43,784
貸倒引当金	△1,748	△352
流動資産合計	6,252,024	6,105,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	527,253	512,231
土地	1,109,287	1,109,287
その他(純額)	292,080	263,723
有形固定資産合計	1,928,622	1,885,242
無形固定資産		
土地使用権	173,154	172,829
その他	98,544	86,563
無形固定資産合計	271,698	259,392
投資その他の資産		
投資有価証券	346,012	315,073
繰延税金資産	184,519	196,003
その他	150,966	151,323
貸倒引当金	△5,953	△4,870
投資その他の資産合計	675,545	657,531
固定資産合計	2,875,865	2,802,166
資産合計	9,127,890	8,907,599
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,465,041	1,421,659
短期借入金	1,223,242	1,213,242
未払法人税等	122,447	43,602
賞与引当金	159,631	130,174
その他	274,397	228,390
流動負債合計	3,244,759	3,037,068
固定負債		
長期借入金	599,056	531,852
長期未払金	75,834	72,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
繰延税金負債	6,160	6,160
退職給付引当金	455,494	455,240
役員退職慰労引当金	136,485	136,285
その他	66,982	65,648
固定負債合計	1,340,013	1,268,041
負債合計	4,584,772	4,305,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	857,360	857,370
利益剰余金	2,732,266	2,801,284
自己株式	△175,832	△176,980
株主資本合計	4,450,879	4,518,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,591	20,972
為替換算調整勘定	△25,666	△22,533
その他の包括利益累計額合計	13,925	△1,561
少数株主持分	78,312	85,290
純資産合計	4,543,117	4,602,489
負債純資産合計	9,127,890	8,907,599



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,566,402	3,699,317
売上原価	2,623,860	2,653,105
売上総利益	942,542	1,046,211
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	49,019	52,433
給料手当及び賞与	275,093	286,553
賞与引当金繰入額	34,194	54,619
退職給付費用	18,247	18,147
役員退職慰労引当金繰入額	7,331	2,464
福利厚生費	73,684	81,253
旅費及び交通費	40,125	38,136
減価償却費	27,123	27,895
賃借料	27,139	25,316
技術研究費	26,185	31,490
その他	313,416	269,114
販売費及び一般管理費合計	891,560	887,425
営業利益	50,982	158,786
営業外収益		
受取利息	1,994	1,497
受取配当金	8,701	9,669
受取賃貸料	9,477	9,221
助成金収入	2,099	—
雑収入	13,453	8,772
営業外収益合計	35,725	29,161
営業外費用		
支払利息	15,143	13,658
不動産賃貸原価	5,655	5,517
雑損失	225	524
営業外費用合計	21,023	19,700
経常利益	65,684	168,247
特別利益		
固定資産売却益	16	4,437
貸倒引当金戻入額	234	—
特別利益合計	251	4,437
特別損失		
固定資産除却損	206	4,527
投資有価証券売却損	34	—
投資有価証券評価損	4,588	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42,472	—
特別損失合計	47,302	4,527

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
税金等調整前四半期純利益	18,633	168,157
法人税、住民税及び事業税	19,441	48,337
法人税等調整額	4,469	10,051
法人税等合計	23,910	58,389
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△5,277	109,768
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,190	6,271
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,087	103,496

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,277	109,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,494	△18,619
為替換算調整勘定	△13,162	3,839
その他の包括利益合計	△33,656	△14,780
四半期包括利益	△38,934	94,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△32,321	88,010
少数株主に係る四半期包括利益	△6,612	6,978

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信（参考資料）

東洋電機株式会社

## 1. 経営成績

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災によって悪化した市況が持ち直しに転じているものの、円高の進行、海外景気の鈍化など輸出環境が悪化しつつあり、依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

生産設備支援業種としての当電気機器業界におきましては、半導体業界など一部の業種における設備投資の持ち直しや震災に係わる復旧・復興需要の動きが見られたものの、総じて厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは中国、東南アジア圏を中心とした海外市場への拡販や、国内顧客への新規・深耕開拓に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,699百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

利益面につきましては、原価低減に向けた活動や経費抑制を継続し、営業利益は158百万円（前年同四半期比211.5%増）、経常利益は168百万円（前年同四半期比156.1%増）、四半期純利益は、法人税等合計58百万円などを計上したことにより、103百万円（前年同四半期は四半期純損失1百万円）という結果となりました。

## ①連結

（単位：百万円未満切捨、%）

	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期		
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	増減額	増減率
売上高	4,387	3,245	3,566	3,699	132	3.7
営業利益	111	△ 88	50	158	107	211.5
経常利益	141	△ 66	65	168	102	156.1
四半期純利益	105	△ 125	△ 1	103	104	—

## ②個別

（単位：百万円未満切捨、%）

	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期		
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	増減額	増減率
売上高	3,548	2,677	3,056	3,163	107	3.5
営業利益	68	△ 60	44	96	52	119.0
経常利益	121	△ 7	88	138	50	56.4
四半期純利益	70	△ 37	26	84	57	220.9

## ③セグメント別売上高

（単位：百万円未満切捨、%）

区分	平成22年9月期		平成23年9月期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	2,941	82.5	2,972	80.3	30	1.0
エンジニアリング部門	1,181	33.1	998	27.0	△182	△15.4
印刷制御装置分野	546	15.3	419	11.3	△127	△23.3
監視制御装置分野	293	8.2	320	8.7	26	9.1
搬送制御装置分野	100	2.8	45	1.2	△ 54	△54.6
配電盤分野	240	6.8	213	5.8	△ 27	△11.4
機器部門	969	27.2	1,003	27.1	33	3.4
空間光伝送装置分野	149	4.2	183	5.0	34	23.2
センサ分野	636	17.9	661	17.9	24	3.9
表示器分野	183	5.1	157	4.2	△ 25	△14.1
変圧器部門	790	22.2	970	26.2	179	22.7
海外制御装置関連事業	250	7.0	401	10.9	151	60.6
建材関連事業	92	2.6	70	1.9	△ 22	△23.9
樹脂関連事業	282	7.9	254	6.9	△ 27	△ 9.6
合計	3,566	100.0	3,699	100.0	132	3.7

## 2. 財政状況

前連結会計年度末に対する総資産の減少要因は、流動資産におけるたな卸資産が274百万円増加したものの、受取手形及び売掛金の減少390百万円、固定資産における有形固定資産の減少43百万円などによるものです。

前連結会計年度末に対する純資産の増加要因は、利益剰余金の増加69百万円などによるものです。

### ①連結

(単位：百万円未満切捨)

	平成23年3月期	平成23年9月期	前期比増減
総資産	9,127	8,907	△220
純資産	4,543	4,602	59
自己資本比率	48.9%	50.7%	—
1株当たりの純資産	517円98銭	524円31銭	—

### ②個別

(単位：百万円未満切捨)

	平成23年3月期	平成23年9月期	前期比増減
総資産	7,885	7,671	△213
純資産	4,338	4,368	29
自己資本比率	55.0	56.9	—
1株当たりの純資産	503円32銭	507円03銭	—

## 3. キャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、839百万円となり、前連結会計年度末に比べ、88百万円減少しました。

営業活動の結果得られた資金146百万円の主な内訳は、売上債権の減少および税金等調整前四半期純利益などによるものです。

投資活動の結果使用した資金118百万円の主な内訳は、定期預金の預入による支出などによるものです。

財務活動の結果使用した資金116百万円の主な内訳は、長期借入金の返済による支出などによるものです。

### ①連結

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期	平成23年9月期	平成23年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	24	146	164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43	△118	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△87	△116	△246
現金及び現金同等物の期末残高	963	839	928

### ②個別

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期	平成23年9月期	平成23年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3	58	80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27	△194	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15	△46	△103
現金及び現金同等物の期末残高	608	418	600

## 4. 配当状況

当社の株主に対する利益還元につきましては、経営の重要施策として位置付けており、財務体質ならびに経営基盤の強化を図りつつ、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本としております。

従いまして、当連結会計年度における配当金につきましては、中間配当として1株あたり4円、期末配当は4円の予定で、年間8円とさせていただきます。予定であります。

なお、内部留保資金につきましては、経営環境の変化に対応できる企業体質の確立と、今後の事業展開に向け、既存事業の体質強化、新事業・新技術の開発促進、経営効率の向上を図るための投資などに活用し、さらなる事業競争力の強化に取り組んでまいります。

## 5. 設備投資状況

当第2四半期連結累計期間の当社グループの設備投資は、業績を勘案しつつ設備投資を実施し、将来に向けた必要最小限の設備投資を実施しました。

主な投資内容は、国内制御装置関連事業および海外制御装置関連事業における老朽化した生産設備の更新等です。

なお、下期の設備投資につきましては、主に国内制御装置関連事業における生産設備の更新、海外制御装置関連事業における製造棟の増床および生産設備の更新、樹脂関連事業および建材関連事業における生販システムの更新や老朽化設備の改修等を中心に今後の業績を勘案しながら進めてまいります。

### ①連結

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期 (実績)	平成23年9月期 (実績)	平成24年3月期 (下期見込)	平成24年3月期 (通期見込)	平成23年3月期 (実績)
設備投資	66	40	172	213	108
減価償却額	109	93	132	226	222

### ②個別

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期 (実績)	平成23年9月期 (実績)	平成24年3月期 (下期見込)	平成24年3月期 (通期見込)	平成23年3月期 (実績)
設備投資	34	31	97	128	70
減価償却額	54	51	83	134	113

## 6. 研究開発状況

当第2四半期連結累計期間の研究開発は、主に国内制御装置関連事業が主体となり、大学などの公共研究機関および民間企業との共同研究を推進しながら、積極的に実施してまいりました。

主な研究開発は、新技術の研究や新製品の開発、既存製品の機能向上や原価低減などを目的とした製品改良などに取り組んでまいりました。

なお、下期の研究開発につきましては、今後の業績を勘案しながらも、将来に向けた新技術や新製品の開発に取り組み、市場ニーズに対応した新製品の早期提供に向け努力してまいります。

### ①連結

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期 (実績)	平成23年9月期 (実績)	平成24年3月期 (下期見込)	平成24年3月期 (通期見込)	平成23年3月期 (実績)
技術研究費 (製品改良費含む)	54	82	29	111	155

### ②個別

(単位：百万円未満切捨)

	平成22年9月期 (実績)	平成23年9月期 (実績)	平成24年3月期 (下期見込)	平成24年3月期 (通期見込)	平成23年3月期 (実績)
技術研究費 (製品改良費含む)	53	82	28	110	155

7. 当期通期の業績予想

通期業績予想につきましては、先行きの受注環境は引続き厳しい状況になるものと思われませんが、業績は概ね計画通りに推移する見込みでありますので、平成23年5月12日に公表いたしました平成24年3月期の通期業績予想数値（連結・個別）に変更はありません。

①連結

（単位：百万円未満切捨、％）

	平成23年3月期	平成24年3月期予想	対前期比増減額	対前期比増減率
売上高	7,635	8,391	756	9.9
営業利益	306	328	22	7.4
経常利益	332	347	14	4.5
当期純利益	175	196	21	12.2

②個別

（単位：百万円未満切捨、％）

	平成23年3月期	平成24年3月期予想	対前期比増減額	対前期比増減率
売上高	6,443	7,090	646	10.0
営業利益	188	185	△ 3	△ 1.7
経常利益	289	275	△ 13	△ 4.8
当期純利益	151	137	△ 13	△ 9.0

③通期予想セグメント別売上高

（単位：百万円未満切捨、％）

区分	平成23年3月期		平成24年3月期予想		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	6,213	81.4	6,821	81.3	608	9.8
エンジニアリング部門	2,390	31.3	2,676	31.9	286	12.0
印刷制御装置分野	856	11.2	762	9.1	△ 94	△ 11.0
監視制御装置分野	712	9.3	899	10.7	187	26.3
搬送制御装置分野	230	3.0	183	2.2	△ 47	△ 20.4
配電盤分野	591	7.8	831	9.9	240	40.6
機器部門	2,091	27.4	2,270	27.1	179	8.6
空間光伝送装置分野	327	4.3	399	4.8	72	22.0
センサ分野	1,406	18.4	1,479	17.6	73	5.2
表示器分野	356	4.7	391	4.7	35	9.8
変圧器部門	1,731	22.7	1,875	22.3	144	8.3
海外制御装置関連事業	619	8.1	686	8.2	67	10.8
建材関連事業	233	3.1	242	2.9	9	3.9
樹脂関連事業	568	7.4	641	7.6	73	12.9
合計	7,635	100.0	8,391	100.0	756	9.9

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上